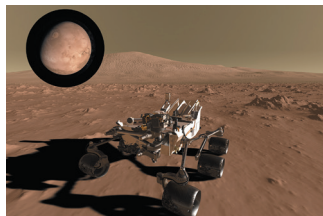


プラネタリウム

火星を歩く

12/2(金)～2/26(日)



火星は「砂漠の惑星」とも呼ばれ、現在の火星には水はほとんどありません。しかし、大昔の火星には大規模な海があったと考えられています。火星に着陸した探査機が火星表面を走り回って、火星の岩石や地層を調べ、過去の火星の環境を知る手がかりを得たのです。科学館のプラネタリウムで、火星探査機と一緒に火星を歩き回って、火星の風景を観察し、昔の火星に海があった証拠を見て回りましょう。

ココがみどころ! 探査機が捉えた火星のリアルな風景がドームいっぱいに広がります。

オーロラ

12/2(金)～2/26(日)

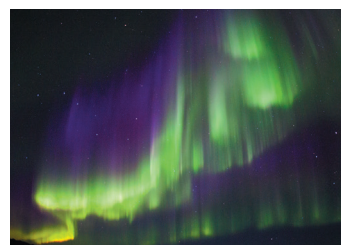


写真:中垣哲也

世界で一番美しい自然現象と言われる天空の光、『オーロラ』。それは、地球と宇宙のあいだで起こる現象です。では、いったい何が光っているのでしょうか。極地で撮影された本物のオーロラ映像と、CGをおりまぜながら、そのふしぎな光の正体に迫ります。さあ、プラネタリウムで全天に広がるオーロラに、あなたも包まれてみませんか。

ココがみどころ! 新しいプロジェクターで映し出される美しいオーロラを存分にお楽しみください!

ファミリータイム

開館日は毎日投影

ファミリータイムは、幼児から小学校低学年のお子様と、そのご家族におススメのプラネタリウムです。プラネタリウムデビューにもぴったりです。月をじっくりながめたり、流れ星を見つたり…。宇宙との楽しい出会いがきっとあるはず! その日の夜に見える星空のお話をしますので、内容は毎回少しずつ変わります。12～1月のテーマは「赤い星・火星」、2月は「オリオンと冬の星」です。



冬は星空がにぎやかです。今年は火星も見えています。大阪でもよく見える星を紹介します。

学芸員スペシャル

土・日曜日・祝休日

大阪市立科学館にはプラネタリウムを投影する天文担当学芸員が7人います。同じ天文担当学芸員といっても、専門分野は流星、太陽、恒星、銀河・宇宙論、観測、歴史、気象など多岐にわたります。各天文担当学芸員が、それぞれの個性・分野・時事に応じた内容で投影解説します。学芸員の「おまかせ」投影をお楽しみください。



ニュースな話、マニアな話、しっとり系にガッツリ系…毎回変わる話題をお楽しみください!

プラネタリウムホール | 開演時刻・料金

平日 火～金曜日 ※12/27、1/5、1/6を除く

学 習 投 影	9:50※	11:55※		
火 星 を 歩 く			14:00	16:00
オ ー ロ ラ		13:00	15:00	
ファミリータイム	11:00			

★ 定員制(250名)のため満席の場合があります。 ★ 途中入場はできません
★ 所要時間: 約45分間(ファミリータイムは約35分間) / 完全入替制

土・日曜日、祝休日 および12/27、1/5、1/6

火 星 を 歩 く	11:00		14:00	16:00
オ ー ロ ラ		12:00		15:00
ファミリータイム	10:10*		13:00	
学芸員スペシャル				土日祝のみ、ただし2/4・5・3/11の投影はありません⇒17:00

※ 小・中学校を対象とした学習プログラム(予約団体専用)を投影します。「学習投影」以外の各回についても団体が入る場合があります。 ★12/18(日)は小学校高学年向けの「冬休みの天体観察」を特別投影します。

サイエンスショー



むらさき色のジュースが瞬間で別の色に!? どんな色になるか予想しながらご覧ください。

酸・アルカリのカラフル実験

むらさき色の粉を水に溶かして作るむらさき色のジュースに、わたしたちの身の回りにあるいろいろなものを加えると…あざやかに色変わり! 酸性・アルカリ性を楽しく調べることができます。お酢を入れて混ぜると何色に変わのでしょうか。洗剤や重曹を入れるとどうなるでしょうか。おうちで試してみたいくなる、ふしぎでカラフルな実験です。

12/2(金)～2/26(日)

■ 場 所 展示場3階 サイエンスショーコーナー

■ 観覧料 展示場観覧料が必要です。

大人400円/学生(高校・大学)300円/中学生以下無料

※各回先着64名(予定)、立ち見での観覧はできません。

開演時刻(各約30分間)	11:00	13:00	14:00	15:00
平日(火～金曜日)			●	
土・日曜、祝日、12/27、1/5・6	●	●	●	●

大阪市立科学館

OSAKA SCIENCE MUSEUM

※新型コロナウイルス感染症拡大状況に応じてスケジュール等を変更する場合があります。科学館公式ホームページまたはお電話でご確認ください。

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1 ☎06-6444-5656

開館時間 9:30～17:00 (展示場観覧券の発券・入場は16:30まで) プラネタリウム最終投影は16:00から

休館日 毎週月曜日(1/9は開館)、11/28(月)～12/1(木)、12/28(水)～1/4(水)、1/10(火)、2/27(月)～3/1(水)

<https://www.sci-museum.jp/>

観覧料金	大人	学生(高校・大学)*	中学生以下
展示場(1日有効)	400円(320円)	300円(240円)	無料①
プラネタリウム(1回につき)	600円(480円)	450円(360円)	300円(240円)②

()内は30名以上の団体割引料金 *学生証の提示が必要です ①無料券をお受け取りください ②3歳以上中学生以下

ミュージアムショップ

10:30～17:00



公式ネットショップもあります!



●Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」3号出口から西へ約500m
●京阪電車 中之島線「渡辺橋駅」2号出口から南西へ約400m
●阪神・JR大阪環状線「福島駅」、JR東西線「新福島駅」から南へ約1km

*大阪市内在住の65歳以上の方(本人のみ)、障がい者手帳をお持ちの方(介護者1名含む)は無料で見学できます(要証明書提示)。<プラネタリウムの無料観覧は1日1回とさせていただきます>
*プラネタリウム投影中、静かに観覧していただけない場合は、プラネタリウムホールから退出していただきます。観覧券の返金・交換はできませんのでご了承ください。

観覧券Web販売のお知らせ

個人向け観覧券をWebでも販売しています!

お客様のスマートフォンで、来館当日の朝9時まで購入できます。詳しくは科学館公式ホームページをご覧ください。

楽しいお天気講座「雪の結晶を作ろう」

要申込

日本の冬の代表的な気象現象である雪について、どのようにして降るのかを学び、ペットボトルの中で雪の結晶を作る実験を行います。気象予報士がお話しします。

●日時 2023年 2/4 ①13:30～15:30

●場所 工作室

●対象 小学3年生～中学3年生と保護者の2名ペア
(3年生以上の小学生と中学生のペアでも可)

※ペアの2名1組で雪の結晶作りを行います。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座中の講師のサポートを控えていただく場合があります。

●定員 9組(応募多数の場合は抽選) ※会場にお入りいただけるのは、参加される方のみ。
●参加費 800円(1組につき)

●申込 往復ハガキに、必要事項を記入して、大阪市立科学館「雪の結晶を作ろう」係へ

●締切 2023年1月25日(水) 必着

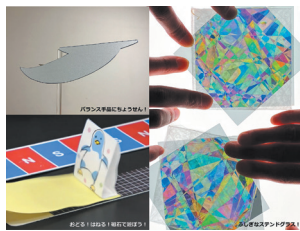
●主催 一般社団法人 日本気象予報士会関西支部、大阪市立科学館



おうちで科学とものづくり! オンライン教室【要Web申込】

科学館から届く材料セットを使って、科学デモンストレーター(ボランティア)と一緒にものづくりを楽しみましょう。基本の実験や工作をしたあと、じぶんだけの作品づくりに挑戦します! Zoomで行います。2023年2月まで毎月開催。詳細・申込方法は科学館公式ホームページをご覧ください。

※この教室は2022年度全国科学博物館活動等助成事業の助成を受けて行います。



天体観望会

要申込

月と火星を見よう

火星は12月1日に地球に最接近して、観察のチャンスを迎えています。大気の状態が安定していれば、火星表面の模様を観察することができそうです。月は望遠鏡で観察すると、表面の「クレーター」を見ることができます。科学館の大型望遠鏡を通して、自分の目で月や火星を観察してみましょう。

①2023年 1/7 ① 19:00～20:30

②2023年 1/28 ① 19:00～20:30

●場所 屋上他

●対象 小学1年生以上

※小学生の方は、必ず保護者の方と一緒に申し込みください

●定員 各日24名(応募多数の場合は抽選)

●参加費 無料

※天候不良時は、科学館の望遠鏡の設備の見学のみにになります。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、定員を縮小または中止する場合があります。

●申込 往復ハガキに、必要事項を記入のうえ、

①大阪市立科学館「天体観望会1月7日」係へ 申込締切: 12月25日(日) 必着

②大阪市立科学館「天体観望会1月28日」係へ 申込締切: 1月17日(火) 必着



サイエンスガイドの日

2022年 12/4 ① 開催

詳細は科学館公式ホームページをご覧ください。

サイエンスガイド(展示解説ボランティア)によるプチサイエンスショーや科学ワークショップを行います。

SPECIAL NIGHT スペシャルナイト

オーロラに包まれて

2023年 2/4 ①、2/5 ① 19:00～20:30
(開場18:30)

当館人気のプラネタリウム番組「オーロラ」(2022年12月より投影)に、多くのオーロラ映像を提供いただいたオーロラ写真家の中垣哲也氏をお招きし、オーロラにまつわる科学やリアルな体験をお話しいただきます。2022年2月にリニューアルした全天周映像システムで、中垣氏が極地などで撮影した美しいオーロラの映像を、ぜひお楽しみください!

★場所 大阪市立科学館プラネタリウム

★対象 どなたでも(おもに大人の方向け)

★定員 各日250名

★参加費 1,500円

★申込方法 科学館公式HPからのWeb販売、または科学館チケットカウンターにて前売券をお求めください。

★販売開始 2023年1月7日(土) 10:00～ 売り切れ次第販売を終了します。

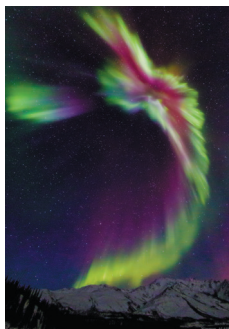


写真:中垣哲也



オーロラ写真家 中垣哲也氏

中垣哲也さん 特別講演会

●日時 2023年2月4日(土)、5日(日) 両日とも 14:00～15:30

●場所 大阪市立科学館多目的室

●対象 どなたでも(おもに大人の方向け)

●定員 各日50名

●参加費 無料

●申込開始 2023年1月7日(土) 10:00～

先着順(定員になり次第受付を終了します。)

※詳細・申込方法は、科学館公式HPをご覧ください。

ブラックホールを見た日

2023年 3/11 ① 18:30～20:00 (開場18:00)



©ブラックホールを見た日製作委員会

人類史上初となるブラックホールの画像化に成功したイベント・ホライズン・テレスコープの日本チームのリーダーである本間希樹・国立天文台教授をお招きして、天の川銀河中心ブラックホール画像化までの道のりをお話いただきます。併せて、プラネタリウム「ブラックホールを見た日～人類100年の挑戦～」もご覧いただけます。

★場所 大阪市立科学館プラネタリウム

★対象 どなたでも(おもに大人の方向け)

★定員 250名

★参加費 1,000円

★申込方法 科学館公式HPからのWeb販売のみ

★申込開始 2023年2月8日(水) 10:00～

売り切れ次第販売を終了します。



国立天文台教授 本間希樹氏

要申込

このマークのイベントの申し込み方法

往復ハガキに参加希望イベント名・住所・氏名・年齢(学年)・電話番号、一緒に参加する人の氏名・年齢(学年)を明記のうえ

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1 大阪市立科学館「〇〇」係 まで

※申し込みの往復ハガキは、1イベントにつき1通のみ有効です。 ※申し込みの際の個人情報、各イベントの抽選以外には使用しません。



状況に応じて内容変更や開催中止となる場合があります。最新情報は科学館公式ホームページをご確認ください。



みなさまの安全・安心のために...



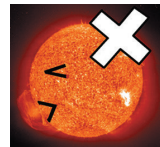
マスクをつけて



ちかづかないで



こまめな消毒を



ネツ・セキの方はご遠慮ください



詳しくはこちらへ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、みなさまのご理解ご協力をお願いします。